

グローバル・ガバナンス学会 第11回研究大会（共通セッション）

2018. 5. 12 (Sat) - 13 (Sun)

会場：東京外国語大学府中キャンパス
研究講義棟 101 教室



* JR 中央線「武蔵境」駅のりかえ、西武多摩川線「多磨」駅下車、徒歩5分。
JR 新宿駅から約40分。

■5.12 (Sat) 共通セッション 1. ■

「ユーラシアの変動とグローバル・ガバナンス構築」

基調講演 15:10-16:10

“The Evolving US-Japan-China Strategic Triangle:
Implications for Regional Security Order”

講演 | マイク・モチヅキ Mike Mochizuki
(ジョージ・ワシントン大学 George Washington University)

司会兼討論者 | 菅英輝 (京都外国語大学)

パネル 16:10-18:00

報告 | 山本武彦 (早稲田大学)
「ユーラシア地戦略の相克とグローバル・ガバナンス
-connectography との関連で-」

浅野亮 (同志社大学)
「『一帯一路』が目指すユーラシアの秩序：『中華秩序』への路程？」

討論者 | マイク・モチヅキ Mike Mochizuki
(ジョージ・ワシントン大学 George Washington University)

司会兼討論者 | 渡邊啓貴 (東京外国語大学)

■5.13 (Sun) 共通セッション 2. ■

「ユーラシアの制度構築をめぐる考察」

パネル 14:00-16:00

報告 | 蓮見雄 (立教大学)
「欧州近隣政策 (ENP) の波及」
平川幸子 (早稲田大学)
「中国イニシアチブの発展過程：SCO と CICA の事例」
湯浅剛 (広島市立大学)
「ロシア主導地域統合プロセスの制度的展開」

討論者 | 松井康浩 (九州大学)、福田耕治 (早稲田大学)

司会 | 大矢根聡 (同志社大学)

市民公開 セッション！

どなたでも参加できます
(参加費無料・事前申込不要)

主催：グローバル・ガバナンス学会
後援：東京外国語大学国際関係研究所

お問い合わせ：

渡邊啓貴 (wtbhi1954@gmail.com)

中山裕美 (yumi-nakayama@tufs.ac.jp)